

平成 30 年 10 月 15 日

報道関係者各位

レキオ・パワー・テクノロジー株式会社
代表取締役 河村 哲

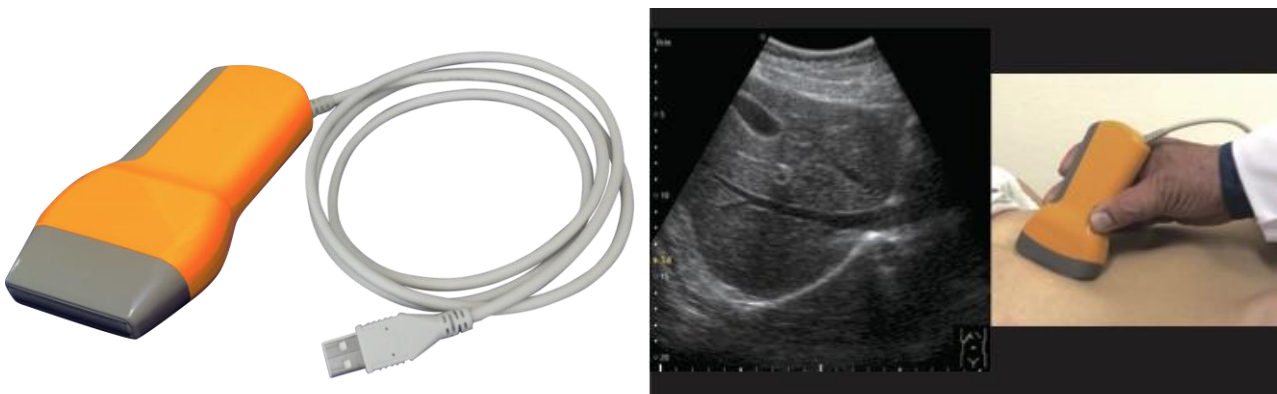
日本初、簡易型超音波画像診断装置（USB プローブ）の 教育用リニア型新製品発表のお知らせ

レキオ・パワー・テクノロジー株式会社（代表取締役 河村哲）は、沖縄県の平成 27 年度及び 28 年度の新産業研究開発支援事業の支援、さらには独立行政法人国際協力機構(JICA)および地元銀行の支援を受け、USB プローブを開発し、これまで開発途上国を中心に世界 50 カ国以上で販売交渉を行っております。本年 6 月には弊社が“成長が見込まれ世界で戦えるベンチャー企業”として、経済産業省が主催するスタートアップ企業支援プログラム“J-Startup 企業”に選定されました。

開発途上国の医療課題の解決に貢献する一方で、弊社は日本国内の医療教育の質の向上にも取り組んでおります。この度、低価格でお求めやすい教育用小型エコープローブ「fST」シリーズに、リニア型プローブ「fST9600」を追加いたしました。医療教育現場におけるエコーの技術習得には、エコーを実際に使用した実習時間がどうしても必要です。本製品は既存のコンベックス型プローブ「fST9500」と同じく、実習に必要な「高解像度」と「シンプルな機能」にこだわり、低価格で扱いやすいプローブに仕上げました。また、復習や遠隔での指導に便利な「SyncView」機能も搭載しています。

低価格化により、教育現場にエコーを導入するハードルが下がり、学習者一人ひとりがより長い時間エコーに触れることを可能にします。コンベックス型とリニア型を用意することで、より多くの教育分野へ遡及できることを期待しています。

実習生ひとりに一台エコーが行き渡る時代はもうすぐそこまで来ています。



会社概要

●レキオ・パワー・テクノロジー株式会社

弊社は、ジェネリック医療機器事業にて、医療機器へのアクセスの限られている開発途上国における、保健レベル向上へ寄与する製品開発、販売を行っています。

必要とされるところに、日本で磨かれてきた枯れた技術を集結させ、余計なコストを製品価格に載せることなく、安価に提供することが本事業の特徴です。

上記活動を推進するためにも、機器販売だけではなく IT を最大限活用して日本の優れた診断技術を持った医師のスキルを、世界中の医療従事者へ技術移転することにも取り組んでいます。

沖縄のメリットを最大限生かし、世界をキャンバスにしてのびのびと絵を描く、が当社のモットーです。

連絡先

レキオ・パワー・テクノロジー株式会社

〒900-0036 沖縄県那覇市西 1-20-13 たまきビル 3F

経営企画部 中野 遼太郎

TEL: 098-868-9500

Mail: info@lequiopower.com / nakano@lequiopower.com

ウェブサイト <http://lequiopower.com/>